

東北運輸局 福島運輸支局

～適正な建物配置による構内利用者動線の利便性を考慮～

【東北地方整備局 営繕部】

【設計概要】

（外観・外構計画）

外観は周囲とのスケール感を合わせるため、前面道路側となる南側の階数を低減し敷地奥を3階建としています。外壁は低層部を落ち着いた色のある茶系タイル、その他をベージュ系の複層仕上塗材とし、壁面を分割することで周囲とのボリューム感を調整しています。

（平面・空間構成）

1階に車検業務の窓口部門、2階に総務部門、3階に集中書庫を配し、隣接する自動車会館への連絡口を設けることで利用者の利便性の向上を図っています。

採光・換気には自然エネルギーを活用し、きめ細やかな空調・照明システムの導入により、快適な執務環境の確保に努めています。

また建物配置上、執務室に西日の影響を受けることから、開口部に庇とルーバーを設置し環境負荷低減にも配慮しています。

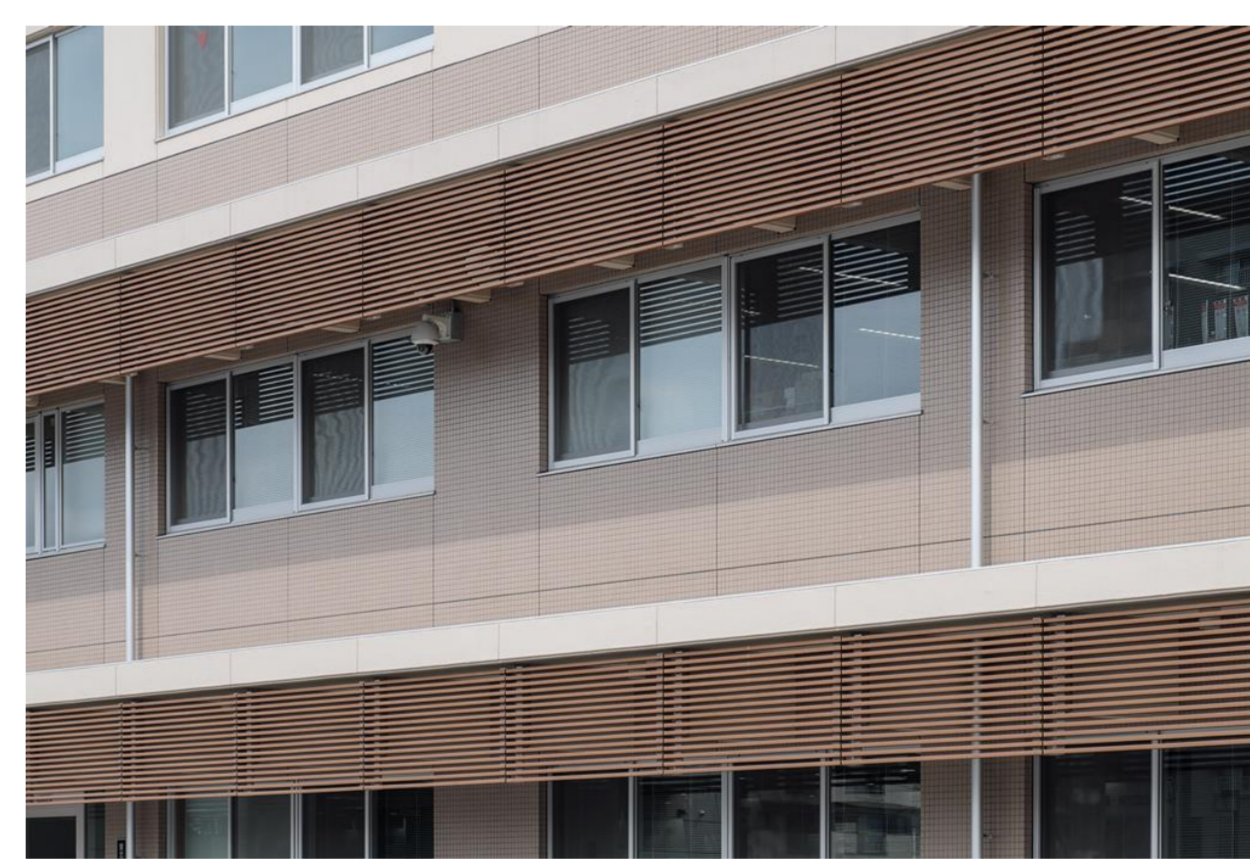


[構内駐車場から庁舎西側を望む]

構造：鉄筋コンクリート造
地上3階建

延べ面積：1,457㎡

完成年度：平成29年度



[西日除け庇・ルーバー]



[エントランスホール・客溜り]



[2階会議室]



[客溜りから隣接する
自動車会館への連絡口へ]